



ティダ通信

～第32号～
2017年8月号

〒901-0244 豊見城市宜保324-10 TEL:098-850-7724

この通信は、私たちと何かしらご縁のあった方に、お届けしています。

◆情熱・ハンデ



残暑お見舞い申し上げます。暑さ厳しき折柄、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

私、熱中症の呪縛？ が解け、遅ればせながら やっと夏を越せる準備ができたように思います **遅すぎ～** って声が聞こえそうですが、暑さが和らぐ迄のあと1カ月くらい頑張ってます！ さて、私は中学1年の途中から 28歳までサッカーに熱中し

社会人になってからは、当時具志頭村の港川キッカーズというチームに所属していました。港川キッカーズは、純粹にサッカーが好きで、沖縄一を目指していた、知る人ぞ知る チーム！先日そのチームの45周年パーティーに参加してきました。立ち上げた監督は当時高校生で沖縄のサッカーを変えたい…という大きな野望があった…わけではなかったようですが(笑)あの頃は野球が主流で、なぜサッカー？ と思いますが、本人が好きだった事は勿論港川のやんちゃ(不良)な子供達の受け皿に…との思いもあったと聞き、高校生がそこまで考える…？ 私には想像する事すら難しいです。数年後、私も所属した社会人チームを結成し小学生から社会人までと一緒に練習できる環境を作った沖縄で初めての人です。私達卒業生現役の小中高生、その父母の監督を慕う姿(信頼感)は私の目にとっても眩しく映りました。それにしても、45年間 継続してきた**情熱**に感服します。話は変わり、そのパーティーの余興で旧具志頭村出身で15歳の時「ひとりじゃないから」という曲でデビュー、17歳で「**24時間テレビ 愛は地球を救う**」にも出演した、「盲目のハートフルシンガー」の 大城友弥くんと演奏する機会がありました。私の役割は、友弥くん をギターとコーラスでサポートする事。私これでも知る人も知らない(笑)かくれミュージシャン！ 本番2日前に約2時間音合わせをして、いざ本番！ どうなる事かと思いきや さすがプロ。彼が歌い始めると会場は盛り上がり、その熱狂(ちょっと大げさ?)とは裏腹に緊張で震える私のノミの心臓が奏でる(笑)ミストーンも彼の心揺さぶる(ハートフルな)歌声にかき消され、会場も私も皆が聞き入ってしまった。おかげで緊張が解け、2曲目からは上手くサポートできた**自画自賛…** はずです。そんな友弥くんを見ていて感じた事は、盲目の彼は一人では何処にも行けません。一般的に健常者はそれを **ハンデ** と言います。しかしハンデが無いと考える健常者も けして一人では生きて行けません。ハンデは誰かが決める事ではなく**自分の心が決める事…**なんだと。監督の本物の**情熱**と、友弥くんの歌声に心揺さぶられた2時間。来月53歳の私 またひとつ 成長したかもしれません(笑)。 **遅咲き～**

発行者 名前：波平忠敏(なみひらただとし)
生まれた日：昭和39年9月23日
血液型：O型

最近ハマっている事：水分補給
最近ハマっている食べ物：肉
マイブーム：ギター

